令和8年度

学校経営の重点化構想

栃木市立西方中学校

・教育基本法
・学習指導要領
・とちぎ教育振興ビジョン
・下都賀地区、栃木市学校教育の重点
・学校評価

学校教育の理念

○個の特性や心情を理解し生かす
○集団活動を通して自己成長を促す
　☆コミュニケーション能力や問題解決能力・たくましい精神力の育成
○自尊感情・他尊感情の育成
○夢や希望をもち、自己決定できる進路選択
○共に成長できる風土づくり
○信頼される学校、地域とともにある学校づくり

保護者・地域の実態

・学校教育への理解があり、協力的である。
・学力向上への関心が高い。
・自然豊かで穏やかな環境である。
・学区が東西に広く長距離通学する生徒もいる。また、学校前の R293 バイパスは、主要な幹線道路であり、交通量が多い。

生徒の実態

・素直で、前向きに取り組む生徒が多い。
・全体に規範意識は高い。
・学年や男女を問わず仲がよいが人間関係は固定化している。
・学習の大切さを理解しているが家庭学習に課題がある。
・ｽﾏﾎ、携帯の所持率は高い。

教　育　目　標

〔基本目標〕
　健康で豊かな心をもち、学ぶ意欲と自ら考え主体的に判断し行動できる力を身に付け、社会に貢献する人間を育成する。

〔具体目標及び目指す生徒像〕
自主　○真剣に学ぶ生徒
敬愛　○共に歩む生徒
剛健　○活力ある生徒

学校の実態

・学級数 6
（特別支援：自情 1 病弱 1）
・ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ､学校図書館事務員、学校支援員の配置
・免外解消非常勤講師

経営の基本方針

○個別最適な学びと協働的な学びの実現を図る。
○生徒の自主性と自己有用感を高める教育活動を推進する。
○学校・家庭・地域との連携を図り、「地域とともにある学校」をつくる。

教職員の授業力向上と教師力向上

確かな学力づくり

○個別最適な学びと協働的な学びの充実
　☆指導の個別化・学習の個性化の推進
　☆協働的な学びの促進
　・学び合う力を高める学業指導の推進
　・子どもが意欲的に取り組む授業づくり
　・タブレット端末等の ICT の効果的な活用
　・家庭学習の質の向上
○特別支援教育の充実
　☆支援を必要とする生徒の実態把握と組織的な指導支援体制の確立（すくすくシートの効果的な活用）
○朝の読書の充実
　・読書習慣の形成と落ち着いた一日のスタート
○教員の指導力の向上
　・各種研修会への積極的参加と校内研修の充実（教員同士の学び合い）

豊かな心づくり

○心を耕す指導支援の実践
　☆自己有用感を高める活動の充実（生徒同士が認め合う場面の設定）
　☆人権尊重の精神を育む教育の充実（相手を思いやる言動の醸成）
　・「ｺﾐﾄﾚﾀｲﾑ」の充実
　・他学年との縦割り交流
○基本的生活習慣の徹底
　☆日常的生活指導の継続（生徒会提唱：凡事徹底）
○特別活動の充実
　☆主体的活動の重視
　・異学年間の交流の充実
　・生徒会活動の推進
○「道徳」の授業の充実
　☆学年協働による質の高い授業の実施
○福祉教育の充実
　・総合的な学習の時間を活用した体験活動
○自問清掃の充実
　・感謝の気持ちと物を大切にする心の育成

健やかな体づくり

○体力の向上
　☆からだ作り運動の推進
　・体育の授業や体育的行事への積極的参加
　・「早寝・早起き・朝ご飯」の励行
○給食指導を核とした食育の推進
　・給食の時間及び教科等における食に関する指導の充実
○保健衛生指導の充実
　☆感染症等に対する予防と自己管理意識の醸成
　・毎朝の健康観察の徹底
○安全な登下校の徹底
　・交通ルールの遵守
　・通学路の確認と安全な自転車の乗り方指導
○防災教育の充実
　・生活安全、自然災害への理解と備え
　・危機察知、危機回避能力の育成

学校行事と生徒会活動の充実

〈**地域とともにある学校**〉とちぎ未来アシストネット、コミュニティー・スクール、小中一貫教育

評価 **改善**	○　教職員による自己点検・自己評価 ・定期の自己評価 ・行事実施後の評価 ・「Ｎ－Ｌｉｆｅ」等の活用 ・日々の観察	○　学校関係者評価 ○　学校評価 ○　PTA 本部役員会、役員会、学年 PTA 等 ○　学校運営協議会